

支援プログラム

作成日

2025年 3月 10日

事業所名	社会福祉法人 雲柱社 狛江市児童発達支援センター				
療育理念	<p><療育の目的>狛江市児童発達支援センターでは、心身の発達やコミュニケーション等、環境の適応が心配なお子さまについて、ご家庭や所属する集団、地域社会でよりよく生活できるように支援をします。</p> <p>(1) お子さま一人一人の発達や特性、行動の背景などをよく理解し、お子さまの気持ちに寄り添い、認めて伸ばす支援によって自尊感情を育てる。</p> <p>(2) 言語・時間・空間環境の構造化を行い、大人との信頼関係を深めるとともにお子さま同士のやり取りする力を身に付けられるように支援する。</p> <p>(3) お子さまや家庭等の環境や課題等について、日常的な相談を気軽にできる関係をご家族と職員間で築く。各職種が対等の立場で情報を共有し、総合的な視点からアセスメントを実施し、連携した支援を行う。</p>				
支援方針	<p><よりそう>発達相談 専門的な職員を配置し、当事者・家族・及び関係機関からの相談に応じる。また、必要に応じてアウトリーチや支援機関へのつなぎ等も行い、出生から、進学、就労に向け、ライフステージに応じた切れ目のない支援を行う。</p> <p><つなぐ>地域支援:地域の発達支援関連施設等への助言や研修等により、専門的支援のノウハウを提供し、支援のネットワークを強めていくことにより、地域の療育力の向上を図る。</p> <p><ささえる>療育事業（未就学児通所・訪問） 障がいや発達に遅れやかたよりのある未就学児に対し、生活動作や身体機能、他者とのかかわり等について、個別・集団でのプログラムを行う通所サービス「児童発達支援事業（集団・個別）」、「障害福祉サービスのマネジメント等の支援を行う「障害児相談支援事業」、保育園、幼稚園、学校等へ訪問し、個別の支援を行う「保育所等訪問支援」等を実施する。</p> <p style="text-align: right;">『狛江市子育て・教育支援複合施設整備全体構想』より</p>				
営業時間	9時～18時（土曜のみ17時閉所）	送迎実施の有無	あり	なし	
支援内容					
本人支援	プログラムのねらいと内容を別紙貼り付け				
家族支援	<p>親と子のかかわり方を学ぶ機会や親同士のつながりを強める機会づくり等、家族を支援する取り組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登降園時にご家庭でのお話しの時間を設け、情報共有の機会を持つ。 ・日々のサービス提供記録にてご家庭との様子を伺ったり、センターでの様子を伝えて連携をしていく。 ・ご家庭の困りごと等に対して、保護者相談を行っていく。（必要に応じてクラス職員や専門職等様々な立場から関わっていく） ・療育参観や保護者参加の行事などを通して、ご家族がお子さんについての理解を深められるような機会を設定する。 ・保護者会を設定し、保護者同士が交流する機会を持つ。 				
移行支援	<p>進路（保育園・幼稚園への移行・就学）についてのご家族への相談援助を行う。</p> <p>進路や就学先の選択に向けての情報提供（見学日程等・先輩保護者会の開催）を行う。</p> <p>就学相談時等、3階の教育相談支援センターとも連携しながら、継続した相談支援を行っていく。</p>				
地域支援・地域連携	<p>地域の発達支援関連施設等への助言や研修等により、専門的支援のノウハウを提供し、支援のネットワークを強めていくことにより、地域の療育力の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学や転園の際は、就学先・転園先と連携し、お子さんの引継ぎを行う。アフターフォローとし、就学後・転園後に対象のお子さんの様子を見に行き、保護者と様子を共有する。 ・地域の保育園との交流を行う ・保護者学習会や研修の場を提供していく ・相談支援事業所等との連携を行う（見学対応・情報共有） 				
職員の質の向上	自己啓発研修の機会を作る・法人研修の実施・専門職との連携を図る・事業所内での研修や学習会の実施・日々の療育の中でのOJT（クラス会議・ケース会議など）				
主な行事等	入園式・親子お楽しみ会・合同保育・秋祭り・クリスマス会・卒園式				